

会議名	第2回港区放課GO→クラブしろかね 運営事業候補者選考委員会
開催日時	平成28年10月20日(木曜日)午後2時30分から午後3時30分まで
開催場所	芝公園区民協働スペース
委員	聖徳大学 児童学部 児童学科 教授 阿部 真美子(委員長) 高輪地区総合支所長 横山 大地郎(副委員長) 上智福祉専門学校 専任教員 岩崎 雅美(委員) 秋草学園短期大学 専任講師 秋山 展子(委員) 子ども家庭支援部子ども家庭課長 長谷川 浩義(委員) 白金小学校長 加納 一好(委員)
事務局	高輪地区総合支所管理課
会議次第	1 開会 2 議題審議 (1) 第一次審査の内容審議及び第一次審査通過事業者の決定について (2) 第二次審査(審査方法、追加を求める資料の有無)について 3 今後のスケジュールについて 4 閉会
配付資料	[席上配付] ・次第 ・資料1 第一次事前審査集計表 ・資料2 第1回港区放課GO→クラブあおやましろかね運営事業候補者選考委員会会議録要旨 ・資料3 第二次審査の方法について ・資料4 第二次審査表(案)
会議の内容	
A委員	【1 開会】 (委員長より開会の挨拶)～詳細省略～
事務局	(資料の確認と会議の流れ、今後の予定を説明)～詳細省略～
事務局	【2 議題審議】 (1) 第一次審査の内容審議及び第一次審査通過事業者の決定について (事務局採点案についての説明)～詳細省略～
A委員	それでは、委員の方々の評価及び、事務局の評価案が出たところで、ご意見をお願いいたします。

B 委員	<p>事業者 a と b の評価の数字を出したわけですが、実際にかなり差が出ました。その差が、今日この表を見て、どの方も大体、同じ傾向があることがわかりました。学校としては、学校の中に放課 GO→クラブがありますので、学校との連携というところはよく見させていただいたんですけども、事業者 b の方が、かなり具体的に学校の経営方針に沿っていくということが書かれていました。もうひとつは、保護者対応ということもあります。これも学校と関係してくるところなんで、どれだけ丁寧にできるかなというところを見ました。そうしたところ事業者 b のほうが丁寧に具体的な対応をされているというところで、私はそちらを評価させていただきました。</p>
A 委員	<p>ゼロ点という委員の評価がついてしまっているところがありますが、このあたりは、特に意見を頂いた方がいいように思いますがいかがでしょうか。a 事業者の「安全対策」のおやつので、ゼロ点がついているところがあります。</p>
B 委員	<p>私は、このところは、かなり低くつけました。学校でも今、食物アレルギーへの対応をしていますが、a 事業者のこの対応であると、食物アレルギーに対してこれで本当に対応ができるのかというところで疑問をもちましたので、低い点数をつけています。</p>
C 委員	<p>私は、この点は、a 事業者はアレルギーに対して 5 行ほどしか記述がなく、一般的な事をさらっと書いているだけなのかなという感じがしました。一方 b 事業者は、かなり具体的なことも書いてありましたので、その対比からしてかなり低い評価になったのは理解できます。</p>
A 委員	<p>なるほど、このところは、アレルギーについてはあまりにも不十分だと、言う意見が続いています。おやつですかね。</p>
D 委員	<p>私も a 事業者は、1 点 (×2 で= 2 点) しかつけませんでした。具体的にどのようなものを提供するというものの情報がなかった。それに対して b のほうは、写真を含めて具体的にどのようなものを提供していくんだという考え方が示されていますので、評点に差をつけさせていただきました。</p>
A 委員	<p>ありがとうございました。点数は特に修正のお声はないので、このままということですが、この場のご意見としては、アレルギー対策等が、不十分ということですね。</p> <p>あと、他に低そうなのが、「トラブル対応」ですね。2 人の委員のかたが、2 点を付けています。何かここでご意見を頂戴できますでしょうか。</p>

D委員	<p>2点を付けたのですが、a事業者の具体的な記述内容から、これまでトラブルに対応してきた経験値の蓄積というものが、読み取れなかったんですね。そういったところで私は厳しくつけさせていただいています。</p>
B委員	<p>同じです。bのほうは、実際にトラブルを経験してきて、それに対応してきたというのは読み取れたんですけども、逆にaのほうは一般的なところで、そのあたり具体的に何か起きたときに、どう対応していくのかというところがわかりにくかったというところですね。</p>
A委員	<p>わかりました。ということで評価点はこれでやむを得ないであろうというご意見が出ました。ほかにございますか。</p>
E委員	<p>私も今までのご意見と大体同じなんですけれども、全体的に言えることはa事業者の提案はすべて抽象的で、具体性に欠ける。学童の経験が実績としてないというのはあるかもしれないんですけども、それにしてもこれは心もとないなというのが、全体を通してそういう印象を抱かざるを得ない提案かなと思います。</p>
A委員	<p>厳しい意見も出ておまして、私も具体性、弱いなと思いました。しかも、ほとんど学童の経験ないんですね。保育所が中心でしたね。</p> <p>一方、aと比較すると、bのほうはずっと具体性があるし、説得力もあるんですけども、ただちょっと気になる点数が、「人権への配慮の取組」についてお二人のかたが、2点（×2で＝4点）をつけておいでなんですね。この点についてはいかがでしょうか。</p>
B委員	<p>この部分は第1回の委員会で「いじめ」、「不登校」というところで評価していきたいとお願ひしたところですが、aもbもそれほど学校が望んでいるレベルまで達していないのかなというふうに感じています。若干bのほうに対応について詳しく述べているということで少し点数は高くなっていますが、両方とももう少し頑張ってもらいたいと感じています。</p>
A委員	<p>このあたりが、もしプレゼンテーションに残るなら、質問の対象になる内容ですね。</p> <p>ほかにございますか。</p>
C委員	<p>教育のフォロー、全体的に抽象的か、具体的かというのはあったんですけども、b事業者は今も活動されているからというところもあるんですが、地域のことをそれなりにきちんと把握されているというところが提案内</p>

	<p>容からもわかり、特に下校時の安全対策とか非常に具体的に書いてあるというのが魅力的だと思いました。aのほうはもうちょっと地域のことを調べたところで提案していただきたかったというところその辺からも差が出てしまったと思います。</p>
A委員	<p>わかりました。</p>
B委員	<p>今のことにつけ加えると、地域の特性というところもb事業者は触れていましたのでよく見ているなと感じました。</p>
F委員	<p>私はb事業者について合計点数で一番高い点数をつけましたが、皆様と同意見で、具体的な対応策が提示されていたため高くつけました。特に研修の充実、またおやつのところ、おやつ提供のない子どもへの配慮についてまでも具体的に目に見える提案をしていたため高くつけました。</p>
A委員	<p>今まで出された意見を踏まえて、点数の修正はございますか。このままでよろしいですか。</p>
全委員	<p>了承</p>
A委員	<p>では、確定いたします。</p>
A委員	<p>それでは、次に第一次通過者について確定したいと思いますがご意見を願います。</p>
事務局	<p>審査通過に関しまして、おおむね満点の6～7割というのが港区の基準となっておりますが、bは7割を超えておりますが、aは6割を超えておりません。今回2者とも通過させるのか、規定通りbの1者とするかご審議いただくと助かります。</p>
B委員	<p>これから協議するわけですが、プレゼンテーションが1者ということもあるのですか。</p>
事務局	<p>ございます。2者応募があつて、一次審査の結果1者に絞り、プレゼンテーションで1者のみ行い、審査することはございます。</p>
B委員	<p>そこで決まらなかつたら。</p>
事務局	<p>二次審査に進みながら、実際、プレゼンテーションがうまくいかなかつた場合には、厳しい評価をつけていただいたケースもありますので、過去には、</p>

	最終通過者がいないといった場合もございました。ほかの指定管理者の事業の選定でそういうことがございました。
A委員	そうなると大変ですが、今までの書類審査や、委員の方々から出されて意見を参考に、さすがに2者通過させてもこれはだめだと。今の段階で、判断はしたほうが良いと思います。または、プレゼンテーションまでは持ち込んだ方がよいとか。
C委員	二次審査の委員の皆様の総得点はどうなりますか。
事務局	これからご審議いただきますけれども、お一人120点満点、6名いらっしゃいますので、720点満点になります。
C委員	逆転の可能性ないわけではないでしょう。
事務局	極めて厳しいわけですが、ないわけではございません。
A委員	ただ、私の感じでは、委員の方々のご意見とか、この点数を見ていますと、a事業者は、子どもを預かる施設としては、これは困るところが、すごく低いので、プレゼンテーションまで来ていただく必要があるのだろうかという印象はもちます。
E委員	a事業者の見積書についてですが、通常、放課GO→クラブの経費は合計金額の中の大部分を人件費が占めてきますが、人件費が1/2で、残り1/2が事業費と本部経費となっています。こういう見積書は見たことがありません。
A委員	これは、通過させるなら、きちんと説明していただいて判断する必要がありますね。
B委員	本当に事業者aがこの事業をとりきっているのか疑問に思います。逆に二次審査に呼んで、きちんとプレゼンテーションができるかというところもあります。事業者bについては、具体的などころもあって、綿密にしていくと思うのですが。
D委員	子どもの命と生活を預かる場所なので、残念ながら、a事業者にはお任せすることは避けたいと思っておりますので、a事業者にはきていただかなくてもよろしいと思います。

F 委員	最初は、a 事業者は資料作りに不得手なのかなと思って読んでいきましたが、読み込んでいくうちに、子どものことや、日常生活のことが具体的にイメージできていないのかなという印象を受けました。皆様の評価も同じようになっているので、来て頂かなくてもいいと感じています。
A 委員	ありがとうございます。他の委員の方々いかがでしょうか。
B 委員	ひとつ質問ですが、事業者 b に対しては、何者がプレゼンテーションをするのか、伝えないんですよね。
事務局	伝えません。
B 委員	伝えませんよね。当然ですね。
A 委員	ほかにございますか。2者にするか1者にするかというところです。また、こういうことで決め難いから、むしろプレゼンテーションでぜひ質問したい、こういうことを聞いてみたいというご意見もあるかもしれないので、遠慮なくお願いいたします。
C 委員	先ほどの話で、二次審査で逆転は難しいけれども、提案内容ではこういった事業について、ちょっと聞いてみたいとか、プレゼンテーションの場を与えてやりとりをやってみたいという魅力的な部分というものがあれば、第二次審査の場に来て頂いてという判断もありかなと思っていましたが。皆様のご意見と、特にこういった事業、こういった分野の事業を聞いてみたいというのはなかったものですから、皆様の意見のように1者ということもありというふうに思います。区の内部の規定としても1者でも・・・。
事務局	抵触いたしません。あくまでも、委員の皆様のご審議で決めて頂くことですから。
C 委員	理由がはっきりしていれば・・・。
A 委員	港区の企業ではないですね。
事務局	どちらも区外です。
A 委員	いろいろな考え方あると思います。ここは子どもの命を預かる大事な場所ですから、そこにふさわしいかどうか第一だと思いますけれども、しかし、業者にもう少し改善してほしいとか、そういう要望でプレゼンテーションを

	<p>するとか。その機会に注意を与えるとかあり得るかもしれませんが、この委員会はそこまでは委ねられていませんね。ふさわしいか、ふさわしくないかというところですから。</p> <p>全員の委員が1者でいくという意見に大体固まってきていると思いますので、確認いたします。</p> <p>それでは、第一次審査の通過者でございます。事業者b 1者に決定させていただきます。</p>
全委員	了承
事務局	<p>(2) 第二次審査（審査方法、追加を求める資料の有無）について (第二次審査についての説明) ～詳細省略～</p>
A委員	第二次審査の方法や時間配分、この点についていかがでしょうか。一事業者だからといって長くするというわけにはいきませんので、これでよろしいでしょうか。プレゼンテーションの方法は、業者に任せているわけですね。
事務局	パワーポイントを使用させるということでもよろしいかと思いますが。
A委員	でも、パワーポイントを使用するかどうかは業者しだいですね。
事務局	はい。
A委員	それから、この事業の施設長候補者は必ず出席されるということでもよろしいですね。
事務局	プレゼンテーションは、施設長の候補者を中心にやっていただくということをお願いしたいと思います。
A委員	それでは、追加資料が必要であるかどうか。事業者bで、点数が低くなっているところ、「人権」のところと、「事業の基本方針」こういうところはプレゼンテーションの時に質問いただくのですが、特にこういう点で資料が必要であるということがあれば、ご意見をお願いします。
D委員	「事業の基本方針」のところですが、生活を基盤にこころと体を育むという姿勢は分かり易いですが、子どもの精神面で、どういった形で安心できる環境をつくっていくか、そこのところ記述が若干読み取れなかったもので、資料よりも質問で。

A委員	プレゼンテーションで質問されたいということですね。
D委員	はい。
A委員	ありがとうございました。それでは人権の問題も質問よろしくお願ひいたします。では、追加資料はなしということで、よろしいでしょうか。
全委員	了承
C委員	プレゼンテーションの時に、評価項目の中、十分に触れてなかったり、内容が薄かったりした場合は確認はするのでしょうか。
事務局	審査項目の内容は、事前に伝えます。当日それが抜けている場合は、質問でお願いいたします。
C委員	了承
A委員	では、第二次審査の審査方法について決定します。
全委員	了承
事務局	<p>【3 今後のスケジュールについて】 (今後のスケジュールについての説明) ～詳細省略～</p>
A委員	<p>【閉会】 第2回放課 G0→クラブしろかね運営事業候補者選考委員会を終了します。ありがとうございました。</p>